Kainan City Public Relations

広報かいなん

10月号
2013 OCT.
No. 103

特集▶ 地域で支える認知症……❷～❺

●インフォメーション……❻～⓭
●イキイキわがまち……⓮⓯
●医療・保健……⓰⓱
●図書館通信・トピックス……⓲⓳
●情報速達便……⓴～㉗
●地場産業まつりを11月に開催……㉘

反射神経をはかってみよう
（高齢者の交通安全教室）

地域で支える認知症

最期まで自分らしくありたい。これは誰もが望むことです。

しかし、その願いをはばむ深刻な問題が「認知症」です。

認知症は、私たちが思っている以上に身近な病気となりました。

親しい人が認知症になったとき、あなたはどうしますか。周囲の人は何ができるのでしょうか。

患者数が増え続けている認知症は、誰もがなる可能性のある病気です。

市では、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指し、様々な施策に取り組んでいます。

皆さん、認知症について正しく理解するために、一緒に学び、考え、地域ぐるみで認知症患者を支えていきませんか。

今月は、「認知症」について特集します。

■認知症を正しく理解しよう

▼認知症とは

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが低下したためにさまざまな障害が起こり、生活するうえで支障が出ている状態をいいます。

認知症を引き起こす病気のうち、もっとも多いのは、脳の神経細胞がゆっくり死んでいく「変性疾患」と呼ばれる病気です。アルツハイマー病などがこれにあたります。

次に多いのが、脳梗塞、脳出血などのために、神経の細胞に栄養や酸素が行き渡らなくなり、その部分の細胞が死んだり、神経のネットワークが壊れてしまう「脳血管性認知症」です。

▼認知症？単なるもの忘れ？

もの忘れがみられると、「もしかして認知症かも」と心配になります。しかし、下記の比較のように加齢に伴う年相応のもの忘れと認知症によるもの忘れには違いがあります。

加齢によるもの忘れと認知症によるもの忘れの比較

【加齢によるもの忘れ】		【認知症によるもの忘れ】
経験したことが部分的に思い出せない	⇔	経験したこと全体を忘れてしまう
目の前の人の名前が思い出せない	⇔	目の前の人が誰なのかわからない
物の置き場所を思い出せないことがある	⇔	置き忘れ・紛失が頻繁になる
何を食べたかを思い出せない	⇔	食べたこと自体を忘れてしまう
約束したことをうっかり忘れてしまう	⇔	約束したこと自体を忘れてしまう

INTERVIEW
お医者さんが語る認知症

早期発見、早期治療が大切です。

魚谷幸司　医師
【魚谷メンタルクリニック】

①認知症でどのような相談が多いか

認知症の進行に伴い、多くの問題行動が起こります。「お金や貴重品を盗られた」と即断してしまう物盗られ妄想、目的を忘れ歩き回り、迷子になるといった徘徊、その他興奮、介護抵抗、失禁などです。ご家族や施設の介護者が対応に苦慮し、相談に来られるケースが最も多いです。次にご家族が「物覚えの悪さ」などの認知機能低下に気づき、なかば強引に本人を来院させるケースが多いです。物忘れをすることを思い悩み来院される方もありますが、このような方は認知症でないことがほとんどです。その他、運転免許の更新が可能かどうかを見極めるために来院されるケースなどもあります。

②早期発見・治療（薬物療法）の大切さ

早期発見され、早期診断または早期治療に結びつけられれば、「本人らしさ」を失わず、良い生活の質を保つことができます。介護保険の申請などもスムーズにでき、様々なサービスを早くから利用できます。それに伴いご家族の負担の軽減もされます。認知症は進行性の病気なので、進行をできる限り遅くすることが大きな目的となります。数年前まで認知機能低下を遅らせる薬は1種類でしたが、現在では4種類あり、症状に応じた使い分けができるようになりました。

③病院にかかる時のポイント

認知症が初期段階の場合、病気に対する不安や加齢による一時的な物忘れと考え、専門病院への受診を拒否するケースが多々あります。まずは、ご本人の信頼感が厚い、かかりつけ医の先生に相談し、今後の方向性を考えていきましょう。また、ご家族だけで専門医を訪ね相談に行くことや、市の相談窓口や保健所、地域包括支援センターなどで今後の対応を検討することもお勧めします。ご本人を何とか受診に導く方法としては、「認知症」での受診であることを言わず、「元気に過ごしてもらうため」、「物忘れ予防のための検診」などの表現を使われてみてはどうでしょうか。

④接し方で大切なこと

認知症の進行を防ぐためには、脳を活性化し、残っている認知機能や生活能力を高めることが重要です。そのためには家庭内や地域で、本人の役割や出番をつくり、自発性を引き出すようにしましょう。例えば、食器の片づけ、洗濯物をたたむ、一緒に買い物に行くなどです。ただ、本人にとって負担が大きいことは混乱を招くため避けてください。

認知症では、様々な症状（問題行動）が認められますが、その症状は「病気のために起こっている」、「何らかの心理的な要因がある」との理解が必要です。根気よく、自尊心が傷つかないような対応を心掛けてください。また、介護における悩みを一人で抱え込むことは、絶対にやめてください。

認知症の人の声

認知症になると、すぐに何もかもわからなくなるわけではありません。認知症の人が次のようなメッセージを発信しています。

『私は8年前2005年にアルツハイマー症と診断されました。当時の私はアルツハイマー症になると、なにもわからなくなると思っていました。自分が認知症になり、できないことも増えましたが、できることもたくさんあることに気がつきました。できないことで、一番困ることは新しい場所に一人でいけないことと、時間の感覚がないことでしたが、一番知りたかったことは、これからどうなり、どのように生活していけばよいかわかりませんでした。今は症状も安定しています。

認知症になって感じたこと、現在そして将来認知症になるあなたへ、気づいたことをのべます。』

■認知症になって感じたこと、現在そして将来認知症になるあなたへ、気づいたことをのべます。

■認知症になっても、できなくなることも多いが、できることもたくさんある。

■認知症になると不便なことが増えるが、決して不幸ではない。

■認知症への偏見は認知症当事者も信じて生きる力を奪うので、この偏見をなくしたい。

※「現在の認知症当事者（本人）と将来認知症になるあなたへ」から
一部抜粋
3つの会@web
http://www.3tsu.jp

まち全体で支える仕組み
海南市でのサポート体制

■ぴあサロン

認知症または認知症ではないかと思われる人がおられる家族を対象に、相談交流会を毎月1回開催しています。

日時　10月21日(月)
10時30分～12時
場所　海南保健福祉センター
参加費　無料
※本人が参加を希望する場合は、事前にご連絡ください。
問い合わせ
一般社団法人和歌山県認知症支援協会（☎460-1456）
高齢介護課地域支援係
（☎483-8762）

■認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解してもらうための講座です。DVDや寸劇を取り入れて、わかりやすい内容にしています。

講座受講を希望する人（団体）は、5人以上で左記までお申し込みください。

また、健康まつりにおいて認知症サポーター養成講座を実施します。

日時　10月20日(日)　11時～12時、13時30分～14時30分
場所　海南保健福祉センター
参加費　無料
問い合わせ
高齢介護課地域支援係
（☎483-8762）

寸劇を取り入れ、認知症をわかりやすく説明

認知症の人に対応する時の心がけ

▶驚かせない
▶急がせない
▶自尊心を傷つけない
▶まずは見守る
▶余裕を持って対応する
▶声をかけるときは一人で
▶後ろから声をかけない
▶相手に目線を合わせて優しい口調で
▶穏やかにはっきりと話す
▶相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

認知症予防教室

和歌山県と和歌山県立医大脳神経外科が協働で開発した「認知症予防教室プログラム」に基づく教室です。認知症を正しく理解するとともに、脳を活性化させるといわれる個人活動やグループ活動を実践します。また、自宅での脳トレにも取り組んでもらいます。

徘徊模擬訓練

平成23年度から実施しており、毎年度1地区を対象に認知症の人への声かけ訓練を行っています。

認知症の人への声のかけ方を説明させていただき、その後、地域で参加者の方々に認知症役の人に声をかけて、安全を確保する訓練をします。

～地域みんなで支えよう～

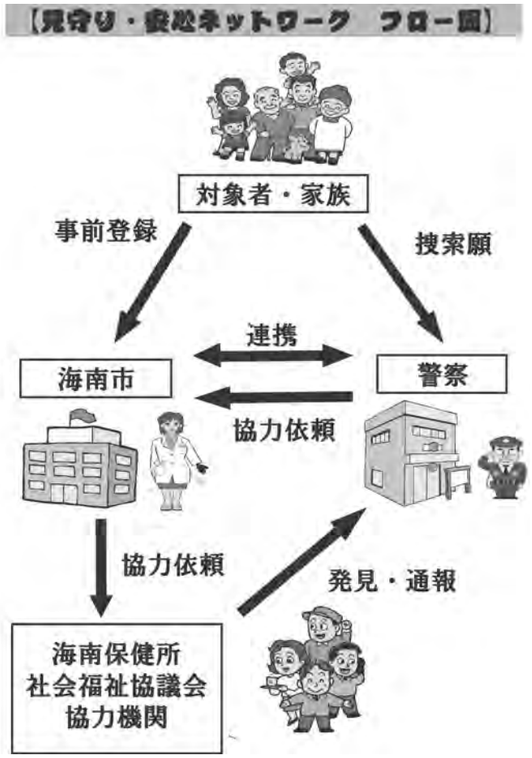
見守り・安心ネットワーク

記憶力や判断力が低下すると、道を間違えて家に帰れなかったり、自分がどこにいるのかわからなくなってしまうことがあります。この事業はそのような高齢者などを、地域ぐるみで見守り、本人やその家族も安心して住みなれた地域で生活できるよう、見守りの輪を広げるネットワークシステムの構築を目的としています。

具体的には、

①行方不明になるおそれのある人を本人・家族などが海南市地域包括支援センター（高齢介護課内）に事前に登録する。

②万が一、行方不明になった際は、家族などの同意の下、登録された行方不明者の情報をＦＡＸなどで見守り協力機関・協力者に提供し、地域での見守りの目を増やすことで、早期の発見を目指す。



～高齢者のための相談窓口～
地域包括支援センター

海南市日方1519-10
海南保健福祉センター内
（☎483-8762）

地域包括支援センターでは、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できるように、認知症に限らず、介護に関する相談ごとや心配事、健康や福祉、医療や生活に関することなど、様々な相談を受けます。

またお近くの身近な相談窓口（ブランチ）として、以下の事業所もご利用いただけます。

担当地域	名　称	住　所	電　話
黒江・船尾	医療法人恵友会	船尾264-2	483-3000
日方・内海	医療法人同仁会（カルフール・ド・ルポ）	築地1-50	483-8100
大野・巽	医療法人辻秀輝整形外科	名高178-1	483-3383
亀川・北野上・中野上・南野上	社会福祉法人中庸会（天美苑）	七山964-1	486-0662
東・新田・西・鰈川・加茂郷・丸田・戸坂・黒田・丁・方北・方南・女良・大崎	社会福祉法人平成福祉会（かぐのみ苑）	下津町丸田1111-1	492-5800
小畑・上・小原・塩津・加茂・仁義	医療法人恵友会	下津町小南125	492-5132

認知症疾患医療センター

保健医療・介護機関などと連携を図りながら、認知症疾患に関する鑑別診断及び急性期医療、専門医療相談などを実施しています。

まずはお電話でお問い合わせください。

①専門医療相談（電話・来院）
平日8時45分～17時30分
②鑑別診断（予約制）

問い合わせ　和歌山県立医科大学附属病院
和歌山市紀三井寺811-1
（☎441-0776）

財政健全化判断比率について

問い合わせ　企画財政課（☎483-8410）

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき財政健全化判断比率などの算定結果をお知らせします。

健全化判断比率

財政状況を判断する基準となる健全化判断比率は、財政再生団体への転落を未然に防ぐため、「早期健全化団体」の基準を設け、早期に是正措置を行うことを目的としたものです。

次の4つの指標のうち、いずれか一つでも早期健全化基準以上になると、「財政健全化計画」を作成し、財政の立て直しを図らなければなりません。

なお、本市はいずれの指標も基準を下回っています。

（※本市の指標を★で表示）

◆実質赤字比率（該当なし）

一般会計等（※③）を対象とした実質赤字額の標準財政規模（※④）に対する比率です。

本市は実質収支額（※⑤）で赤字額が生じていないため、実質赤字比率は該当なしとなっています。

◆連結実質赤字比率（該当なし）

公営企業会計（※⑥）を含む全会計を対象とした実質赤字額（または資金不足額（※⑦））の標準財政規模に対する比率です。

本市は一般会計等の実質収支額及び公営企業会計の資金不足額・剰余額の合計で赤字額が生じていないため、連結実質赤字比率は該当なしとなっています。

◆実質公債費比率（13・4％）

一般会計等が負担する元利償還金などの標準財政規模に対する比率です。この比率が高まるほど、他の経費を節減しないと赤字団体に転落する可能性が高まります。18％を超えると地方債の借り入れの許可が必要となり、25％を超えると一部の地方債の発行が制限されます。

◆将来負担比率（127・2％）

地方債残高のほか土地開発公社の負債、近隣市町村との組合が保有する負債など、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率であり、これらの負債が将来財政を圧迫する可能性が高いかどうかを示す指標です。

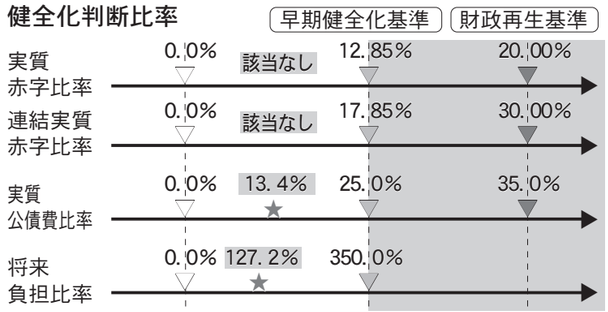
早期健全化基準は350％ですが、財政再生基準は示されていません。

資金不足比率

各公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率であり、経営健全化基準である20％以上となった場合には、経営健全化計画を定めなければなりません。

なお、病院事業会計を除く3つの会計では、資金不足額が生じていないため、資金不足比率は該当なしとなっています。

健全化判断比率



資金不足比率

会計名	①資金不足額	②事業規模（単位：千円）	資金不足比率（①／②）
水道事業会計	－	867, 351	－
病院事業会計	8, 910	1, 859, 163	0. 4
港湾施設事業特別会計	－	14, 672	－
簡易水道事業特別会計	－	58, 724	－

※用語解説

①**一般会計**…市の行政運営の基本的な経費を計上している会計。

②**特別会計**…特定の歳入歳出を一般の歳入歳出と区別して別個に処理するための会計。国民健康保険事業特別会計や介護保険事業特別会計などがある。

③**一般会計等**…本市では、一般会計と特別会計のうち地域排水処理事業特別会計、同和対策住宅資金貸付事業特別会計が対象。

④**標準財政規模**…通常収入されるであろう経常的な一般財源（地方税や普通交付税など）の規模を示すもの。

⑤**実質収支**…収入と支出との実質的な差額のことで、収入と支出の差額から翌年度に繰り越すべき財源を控除したもの。

⑥**公営企業会計**…使用料などの事業収入で、事業の経費をまかなうことを目的として設置される、独立採算が原則の会計。本市では、水道事業会計、病院事業会計、港湾施設事業特別会計、簡易水道事業特別会計がある。

⑦**資金不足額**…公営企業会計の流動負債から流動資産を控除したものに、資産形成のため以外に借り入れた地方債の残高を加算したものが資金不足額になる。

※この値がマイナスになれば資金剰余額になる。

市営住宅等入居者募集（10戸）

家賃　入居者の所得などにより決定

敷金　家賃の3カ月分

入居予定時期　平成26年1月上旬

申込資格

次のすべてに該当すること

①市内に住所または勤務場所を有する人

②収入が条例に規定する基準内の人

③住宅に困窮している人

④市税を滞納していない人

⑤申込者及び同居人が暴力団員でない人

※田津原団地（肢体障害者向）は、上記①から⑤の条件を備え、身体障害者手帳（身体障害者福祉法施行規則別表第5号において肢体不自由を事由として1級から4級まで）の交付を受けており、かつ車椅子を常用している人。

決定方法

申込資格者を選考委員会に諮り決定

申込用紙の配布・受付期間

10月1日㈫～10日㈭

8時30分～17時15分（土・日を除く）

※今回募集する市営住宅は、先住者が退去した空家住宅を居住に支障のないよう補修したもので、新築住宅のような状態ではなく、修繕できかねる箇所もあります。

▶市営住宅へ入居できる収入の基準

公営住宅収入基準早見表
年間総収入額（税込み）

同居者数	一般世帯	高齢者・障害者世帯
0人	2, 968, 000円未満	3, 888, 000円未満
1人	3, 512, 000円未満	4, 364, 000円未満
2人	3, 996, 000円未満	4, 836, 000円未満
3人	4, 472, 000円未満	5, 312, 000円未満
4人	4, 948, 000円未満	5, 788, 000円未満
5人	5, 424, 000円未満	6, 264, 000円未満

※同居予定者に所得がある場合は、合算してください。

※身体障害者または老人扶養などその他の控除がある人はこの早見表を適用できません。

申込用紙の請求・申し込み・問い合わせ

管理課（☎483-8488）

名称	募集戸数	所在地・構造	間取り
春日団地	1戸（3階） 1戸（4階）	大野中1020-34 中層耐火4階建	6畳、3畳、3畳、台所、便所
七山団地	1戸 （2階）	七山772-2 中層耐火4階建	6畳、4畳半、多様室、台所、便所、浴室（浴槽、給湯器などは入居者が設置）
田津原団地	2戸（1階） 1戸（3階） 3戸（4階）	重根1791-1 中層耐火4階建	6畳、6畳、洋間（約6畳）、台所、便所、浴室（浴槽、給湯器などは入居者が設置）
田津原団地 （肢体障害者向）	1戸 （1階）	重根1791-1 中層耐火4階建	6畳、洋間（約8畳）、台所、便所、浴室（給湯器などは入居者が設置）

海南駅前改良住宅店舗入居者募集

所在地

日方1515-14

高層耐火7階建　1階部分

店舗面積

107・04㎡

※水道・都市ガス・電気・トイレの設備あり。

家賃　89,910円

敷金　269,730円

（家賃の3カ月分）

入居予定時期　平成26年1月上旬

申込資格

次のすべてに該当すること

①市内に居住している人

②現に店舗を営んでいる人または その予定である人

③市税を滞納していない人

④暴力団員でない人

決定方法　申込資格者を選考委員会に諮り決定

申込用紙の配布・受付期間

10月1日㈫～10日㈭

8時30分～17時15分

（土・日を除く）

申込用紙請求・申し込み・問い合わせ

管理課（☎483-8488）

平成26年度保育所・幼稚園　入園児募集

保育所

受付期間　10月1日㈫～16日㈬
入所資格　市内在住で、保護者が労働や病気などのため、家庭での保育が困難な乳幼児。
※延長保育は、別途申し込みが必要です。
問い合わせ　子育て推進課（☎483 - 8582）または各保育所

保育所（園）名	受入年齢	通常保育時間（延長保育時間）	電話番号	備考
室山保育所（黒江223）	2歳以上	月～金　8時～16時30分（7時～19時） 土　8時～12時（7時～13時）	482-1369	▶延長保育
日方保育所（日方1289-1）	6カ月以上		482-1951	▶日方　0、1、2、4、5歳児のみ募集（2歳児は若干名）
内海保育所（鳥居69）	1歳以上		482-1089	
こじか保育所（下津町上2）	6カ月以上		492-1007	▶内海　1～3歳児のみ募集
くるみ保育園（井田89-2）			483-4522	▶延長保育 0、1、3歳児のみ募集（3歳児若干名）

子ども園

受付期間　10月1日㈫～16日㈬
※延長保育、預かり保育は、別途申し込みが必要です。
※長時間保育と短時間保育では、保育料などが異なります。
※「申込書」「入園案内」は、子育て推進課・学校教育課・きらら子ども園・五月山こども園で配布します。
申し込み・問い合わせ　子育て推進課（☎483-8582）、学校教育課（☎492-3348）、きらら子ども園、五月山こども園、市民会館（☎482-2507）

こども園名	対象児	通常保育時間（延長・預かり保育時間）	電話番号	備考
きらら子ども園 （沖野々434） 長時間保育（保育所）	6カ月以上	月～金　8時～16時30分（7時～19時） 土　8時～12時（7時～17時）	487-2370	▶延長保育、病後児保育 ▶通園バス ▶2～5歳児は若干名の募集となります。
きらら子ども園 （沖野々434） 短時間保育（幼稚園）	3歳～5歳児 平成20年4月2日～平成23年4月1日生	月・火・木・金　8時30分～14時（14時～16時30分） 水　8時30分～12時（12時～16時30分）		▶預かり保育 ▶通園バス ▶休業日　土曜・日曜・祝日 夏季・冬季・春季
五月山こども園 （北赤坂3-1） 長時間保育（保育所）	6カ月以上	月～金　8時30分～16時30分（7時～20時） 土　8時30分～12時（7時～17時）	483-8888	▶延長保育、病後児保育 ▶通園バス（土曜運行なし） 0～3歳児のみ募集 （2、3歳児は若干名）
五月山こども園 （北赤坂3-1） 短時間保育（幼稚園）	3歳～5歳児 平成20年4月2日～平成23年4月1日生	月～金　8時30分～14時30分（14時30分～16時30分） 土　預かり保育のみ（8時30分～12時30分）		▶預かり保育 ▶通園バス（土曜運行なし） ▶休業日　日曜・祝日・お盆・年末年始など。

幼稚園

応募資格　原則として海南市の住民で、3歳から5歳児（平成20年4月2日～平成23年4月1日生まれ）であること。
3歳児保育　全園30人以下の1学級編制で実施。30人を上回ると、公開抽選で入園を決定。
預かり保育　全園で実施（定員各園30人）
入園願書・募集要項の交付期間・場所　10月1日㈫～16日㈬　各幼稚園または教育委員会、市民会館で交付。
入園願書の受付期間　10月1日㈫～16日㈬
14時～17時の間に、各幼稚園に提出してください。
問い合わせ　学校教育課（☎492-3348）または各幼稚園

黒江	482 - 3762	大野	482 - 3523	加茂川	492 - 5660
日方	482 - 3659	亀川	482 - 3530	大東	492 - 5345
内海	482 - 3887	巽	487 - 0302	下津	492 - 0452

マリア幼稚園　園児募集

応募資格　平成20年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた幼児。ただし、平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた幼児は、満3歳の誕生日以降の入園となりますが、願書は受け付けます。
願書配布　10月15日㈫より
入園説明会　10月15日㈫　10時～11時
願書受付　11月1日㈮～8日㈮
入園面接　11月9日㈯
※見学希望、その他お問い合わせは、お気軽にお電話ください。
問い合わせ　マリア幼稚園（☎482 - 2190）

平成26年度学童保育室　入所児童募集

入所資格　市内の小学校に就学し、保護者が就労などで昼間家庭にいない小学校1年生～3年生。
※4年生以上の申し込みは、ご相談ください。
募集要項の配布開始日　10月17日㈭
配布場所　子育て推進課または各学童保育室
申込期限　10月31日㈭まで
その他　申請時に提出された書類で選考します。定員を超える申し込みがあった場合は、選考基準により入所児童を決定します。
申し込み・問い合わせ
子育て推進課保育係（☎483 - 8582）

学童保育室	定員	電話番号	学童保育室	定員	電話番号
のびのびキッズ黒江	45人	☎484 - 3757	学童保育室きたのかみ	35人	☎488 - 0314
のびのびキッズ日方	35人	☎484 - 3366	のびのびキッズ中野上	35人	☎485 - 1678
うつみっ子	35人	☎486 - 3070	すまいるはうす下津	35人	☎492 - 0303
おおのっ子	35人	☎486 - 3525	すまいるはうす大東	40人	☎492 - 5215
のびのびキッズ亀川	55人	☎484 - 2922	すまいるはうす塩津	35人	☎493 - 3838
たつみっ子	40人	☎485 - 3245	すまいるはうす加茂	35人	☎493 - 2423

※各学童保育室の場所は、各小学校敷地内または隣接地内です。

かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医は日頃からあなたが何でも気軽に安心して相談できる力強い「健康パートナー」です。
あなた自身と家族の健康のために、身近にかかりつけ医を持ちましょう。
“病気かな”と思ったら、まずは身近なかかりつけ医を訪ねましょう。

☆かかりつけ医をもつメリット☆

【病気の早期発見・早期治療】
かかりつけ医は、患者さんの家族の体調、生活習慣、病歴などを把握しています。そのため、ちょっとした異変でも早期にくい止めることができます。異常に気づいたら、早めにかかりつけ医の診察を受けましょう。

【気軽にかかれる】
比較的、待ち時間が短く、受診の手続きも簡単です。病気以外でも何か健康に不安を感じたときには気軽に相談にのってくれます。
海南市の医療機関について、詳しくは「海南医師会」のホームページをご覧ください。
http://www.kainan.wakayama.med.or.jp

【専門医への連携】
入院や精密検査、高度な治療が必要な場合には、適切な医療機関や専門医を紹介してくれます。

【海南医療センター等との連携がスムーズ】
海南医療センター内に設置された海南地域連携室により、かかりつけ医からの紹介で、患者の皆さんの予約を初診、再診、検査を問わず受け付けていますので、初めての受診でも長時間待つことなく専門医の診察が受けられます。また、市内の他の病院でも地域医療との連携に関する機能を有しています。
このような地域連携のもと、医療情報の共有、投薬や検査の重複を防ぐことができるなど、お住まいの地域で「かかりつけ医」をもつことは、患者の皆さんには大きなメリットとなります。
問い合わせ　健康課　海南市日方1519-10
海南保健福祉センター1階　（☎483 - 8441）

「かいなん人権フェスティバル2013」

今、守らなければならないもの　～未来の子どもたちのために～

開催決定！

日時　10月12日㈯　開場13時　開演13時30分
場所　市民交流センター　ふれあいホール
※駐車場は市民交流センター及び下津第一中学校運動場をご利用ください。
内容
■第9回「男と女の声」入賞者表彰式

■講演　テーマ「今、守らなければならないもの～未来の子どもたちのために～」
講師　フリーアナウンサー　山本　浩之さん

定員　500人（入場無料）
※事前のお申し込みが必要。定員となり次第締切。
その他　手話通訳・要約筆記があります。
※一時保育を行います。
（対象：1歳から小学2年生までの子ども）
一時保育を希望する人は10月4日㈮までに下記までお申し込みください。
特設会場　人権擁護委員による人権相談
時間　10時～13時

申し込み・問い合わせ　市民交流課人権推進係　（☎483-8439）（FAX 482-0099）

「海南ご当地グルメ」を食べて、プレゼントがもらえるチャンス！

昨年11月に開催した「海南ご当地グルメコンテスト」の優秀作品を中心に、海南市内で「海南ご当地グルメ」の販売を開始しました。

この「海南ご当地グルメ」を地元の方々や観光客の皆さんに、より手軽に楽しんでいただけるように、「ご当地グルメラリー」を開催します。

スタンプラリーの達成要件

ご当地グルメ販売店10店舗のうち、7店舗以上でご当地グルメメニューを食事し、スタンプを7つ以上集めて応募する。

スタンプカードは、ご当地グルメ販売店のほか、ＪＲ海南駅の海南市物産観光センター（かいぶつくん）で手に入れることができます。（応募も同じ場所でできます。）

実施期間　10月1日㈫～11月30日㈯
来店サービス
「グルメラリー」のスタンプカードを提示することで、各店舗で割引などのサービスが受けられます。
（サービス内容は、スタンプカードに記載）
プレゼントについて
応募期間終了後、抽選で20名様に、海南市内の飲食店（海南及び下津飲食業組合加盟店に限る）で使用できる「お食事券1万円分」をプレゼント！

問い合わせ　海南市観光協会事務局（海南市役所産業振興課）（☎483-8461）

第9回海南市美術展開催

美術作品の創意創作の意欲を盛んにし、海南市の芸術文化の高揚を図るため、第9回海南市美術展を開催します。

昨年は全部門で232点の作品を展示し、9日間の会期中約1,600人の皆さんにご来場いただきました。

本年も素晴らしい作品を多数展示し、皆さんのご来場をお待ちしています。

部門　「洋画」「日本画」「写真」「書道」「工芸・手芸」
会期　10月5日㈯～13日㈰　9時～17時（ただし初日は11時から、最終日は15時まで）
会場　海南保健福祉センター2階　多目的ホール

▼生花展
会期　10月12日㈯・13日㈰　9時～17時（ただし最終日は、15時まで）
会場　海南保健福祉センター2階　ロビー

▼呈茶
※生花展の開催に併せて呈茶を開催します。お気軽にご利用ください。
日時　10月13日㈰　9時～15時
会場　海南保健福祉センター2階　ロビー
問い合わせ　海南市美術展実行委員会事務局（海南市教育委員会生涯学習課内）（☎492-0143）（FAX 492-5362）

第58回海南市下津総合文化祭

芸術文化の活動成果の発表のほか、体験コーナーや模擬店も数多く出店しますので、皆さんお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

日時　10月26日㈯　9時～16時30分
10月27日㈰　9時～16時
場所・内容

■第1会場
市民交流センター
▼小学生金管バンド発表
▼各種団体舞台発表
▼各種作品展示
▼陶芸体験教室（両日とも先着10人）13時～15時〈3階陶芸室〉
参加費　2,000円
▼茶房、喫茶、模擬店

第1会場（交流センター）

■第2会場　拝待体育館
▼幼稚園・保育所園児作品展
▼小中高等学校児童生徒作品展
▼生きがい教室・交流講座・文化自主サークル・一般参加作品展
問い合わせ　市民交流センター（☎492-4490）

第2会場（拝待体育館）

ご当地きいちゃん決定！

2015紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会のマスコットキャラクターの「きいちゃん」ですが、このたび新たに県内の全市町村をイメージした「ご当地きいちゃん」が完成しました。

海南市のご当地きいちゃんは、「蔵出し貯蔵みかんきいちゃん」です。

海南市の名産品である「蔵出し貯蔵みかん」を両手にかかえて、わたしたちのふるさと「海南市」をPRしてくれています。

これから色々なところに登場して、「海南市」と「2015紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」をPRします。

皆さん宜しくお願いします。

問い合わせ
国体準備室（☎483-8629）

野良猫への餌やりはやめましょう

野良猫への餌やりなどにともなう、フン尿やいたずらに関する苦情が多くよせられています。またその餌を求めタヌキなどの野生動物が集まり、近隣の畑でも被害があるとの苦情もよせられています。

野良猫への餌やり行為はやめましょう。

問い合わせ　環境課（☎483-8456）

狂犬病予防注射を受けましょう

生後3カ月以上の犬は、狂犬病の予防注射を年1回受けなければなりません。

本年度まだ予防注射を接種していない飼い主の皆さんは、動物病院で予防注射を受けさせてください。

海南市内の動物病院、浜の宮動物病院、きみいでら動物病院、かわの動物病院では、海南市の犬登録、注射済票の交付手続きができますので、環境課に来庁いただく必要はありません。

なお、上記以外の動物病院で予防注射を受けた場合は、受領した注射済証を環境課または下津行政局・地域サービス課まで持参し、「注射済票」の交付を受けてください。（注射済票交付手数料550円）

新たに犬を飼う場合、狂犬病予防法に基づき環境課に犬の登録申請が必要です。

※犬鑑札交付手数料3千円

また、登録している犬が死亡したとき、飼い主の住所の変更などがあったときは、左記までご連絡ください。

問い合わせ　環境課（☎483-8456）

緊急雇用創出事業非常勤職員募集

海南市では、臨時的任用の非常勤職員として生活保護受給者就労支援員を募集します。

対象者　昭和23年4月2日以降、平成7年4月1日以前に生まれた人

任用期間　11月1日～平成26年3月31日

提出書類　所定の申込書、ハローワークの紹介状

配布・申込期間　10月1日㈫～22日㈫（土曜、日曜、祝日を除く8時30分～17時15分）

申込書配布場所　市役所1階受付、総務課、下津行政局、各支所・出張所、物産観光センター、ハローワークかいなん（土曜、日曜、祝日は市役所1階受付）で配布

※市ホームページからもダウンロードできます。

申込先　市役所4階総務課へ持参（代理人による提出はできますが、郵送による提出はできません。）

選考日　10月25日（金）（予定）

選考方法　面接、書類審査

問い合わせ

▼職務内容　社会福祉課（☎483-8432）

▼申し込み　総務課人事係（☎483-8407）

▼紹介状　ハローワークかいなん（☎483-8609）

職種または業務	募集人数	職務内容	応募資格	賃金	勤務時間（うち休憩は1時間）
生活保護受給者就労支援員	1人	生活保護受給者に対する求職活動における相談・助言、求人情報の収集・提供、採用面接の指導など	普通自動車運転免許を有し、パソコン操作（エクセル、ワード初級程度）ができ、左記の業務を遂行できる技術・経験がある人	時間額898円	8時30分～17時

※社会福祉主事任用資格を有する人を優先します。

インフルエンザの予防接種を受けましょう

市では、高齢者のインフルエンザ予防接種について、接種費用の一部を公費負担しています。対象となる高齢者の人は、接種期間内に接種すると、自己負担千円で接種できます。

対象者

次の①または②に該当し、本市に住民票を有する人

①満65歳以上の人

②満60～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害がある人

※年齢は、接種日を基準

接種期間

平成25年10月1日～平成26年1月31日

接種方法

個別接種（1人1回）です。下記の接種協力医療機関に直接申し込んでください。

下記医療機関以外で接種を希望する場合は、健康課までお問い合わせください。

持ち物

健康保険証、健康手帳（持っている人）

自己負担金　千円

問い合わせ　健康課（☎483-8441）

※生活保護世帯は、自己負担の免除制度があります。詳しくは、社会福祉課（☎483-8432）

接種協力医療機関

医療機関名	所在	電話番号
木下クリニック	黒江	484 - 5411
くらはしクリニック	黒江	483 - 4013
中井内科医院	黒江	482 - 7779
石本病院	船尾	482 - 5063
笠松病院	船尾	482 - 3153
倉橋内科医院	船尾	482 - 0208
恵友病院	船尾	483 - 1033
平尾内科	船尾	483 - 3555
三木眼科医院	船尾	482 - 0234
いくこレディースクリニック	日方	482 - 0399
海南医療センター	日方	482 - 4521
谷口病院	日方	482 - 2500
橋本胃腸科	日方	483 - 7877
柳川レディースクリニック	日方	482 - 0351
どい泌尿器科クリニック	日方	419 - 1030
向林医院	山崎町	482 - 0057
山西医院	馬場町	482 - 3161
いぬい内科呼吸器内科クリニック	名高	483 - 4030
魚谷メンタルクリニック	名高	484 - 2260
奥外科胃腸科	名高	483 - 5421
さくらクリニック	名高	484 - 5001
新垣医院	名高	483 - 5252
辻秀輝整形外科	名高	483 - 3131
山本クリニック	名高	482 - 4346
辻整形外科	築地	483 - 1234
山西内科	藤白	483 - 2200
しこねクリニック	大野中	482 - 1351

医療機関名	所在	電話番号
吉川内科循環器科	幡川	484 - 2525
たきもと内科クリニック	阪井	485 - 2322
さいとうクリニック耳鼻咽喉科・アレルギー科	重根	485 - 3387
竹中整形外科・内科	重根	487 - 4171
山本医院	且来	482 - 0189
山本胃腸科外科内科	岡田	483 - 7755
しおたにクリニック	七山	486 - 0010
田尻内科胃腸科	野上中	487 - 2888
木村医院	沖野々	487 - 3100
角田医院	下津町上	492 - 0278
かわむら医院	下津町下津	492 - 0132
山本医院	下津町丸田	492 - 2219
石川医院	下津町黒田	492 - 2200
西本内科外科医院	下津町黒田	492 - 2241
さいかクリニック	下津町丁	494 - 1111
西岡医院	下津町橘本	494 - 0238
下津クリニック	下津町小南	492 - 5131
細部医院	下津町下	492 - 2164
みぞばたクリニック	紀美野町動木	489 - 6100
岩橋医院きみのファミリークリニック	紀美野町下佐々	489 - 2150
田伏医院	紀美野町下佐々	489 - 5500
谷田クリニック	紀美野町小畑	489 - 6800
野上厚生総合病院	紀美野町小畑	489 - 2178
にしもと内科クリニック	紀美野町吉野	489 - 8338
小馬場医院	紀美野町樋下	495 - 2012
国吉診療所	紀美野町田	498 - 0002
長谷毛原診療所	紀美野町毛原宮	499 - 0300

稲の刈り取りを体験

９月13日、食農教育の一環として米の収穫体験学習が且来にある田園で開催されました。黒江小学校と中野上小学校の５年生、合わせて82人が稲の刈り取り作業を行いました。

子どもたちは腰をかがめ、汗をかきながら熱心に１株ずつ刈り取っていきました。この体験で、手作業での収穫は手間がかかることを実感できました。

あっという間に稲が刈り取られていきました

手作りカヌーを浮かべたよ!

９月７日、海南市青少年育成市民会議が「ファミリーカヌーづくり体験」で制作したカナディアンカヌーの進水式を行いました。

このカヌーは、５月から毎週１回、旧加茂第二小学校で作業し、４カ月かけて作り上げたものです。自分手作りのカヌーに乗った皆さんは、とても楽しそうにパドルを漕いでいました。

気持ちよさそうにパドルを漕ぐ参加者たち

手や指を動かしウォームアップする参加者の皆さん

楽しく交通安全を考えよう

海南保健福祉センターで、８月30日、高齢者の交通安全教室が開催され、80人が参加しました。海南警察署職員から管内の交通事故の状況を説明した後、歌に合わせて手や指を動かし体をウォームアップ。その後、反射神経体験やシートベルト体験、また市内の危険個所を皆で考え、地図に落とし込む「ヒヤリ地図」を作成するなど、交通安全の意識の高揚を図りました。

食べることの大切さを再認識した講演会でした

食の大切さを考える

９月８日、海南保健福祉センターで、和歌山信愛女子短期大学非常勤講師の藤澤祥子さんを迎え「食育は食卓づくりから」と題した食育講演会が開催、52人が参加しました。

参加された皆さんは、食卓を通じて培う家族のつながりと子育てを深く考える良い機会となりました。

(上)：祝辞を述べる神出市長　(下)：劇団紀州による演奏

救急の日に一日隊長を任命

救急医療週間中の９月９日、消防本部にて津毛さん（ＮＰＯ法人ゆうゆうスポーツクラブ海南理事長）が一日救急隊長に任命されました。

救急車・救助工作車の車両点検、救急救助想定訓練や通信指令室の見学などを行いました。救急医療、救急業務に対する正しい知識と理解を図るための取り組みとなっています。

救急車両の中に乗り込み点検を実施

元気で長生きを！

９月７日、市民交流センターで敬老会が開催され、1,166人が参加しました。

式典では、長年にわたり模範的な活動をしてこられた皆さんに、市長表彰、老人クラブ会長表彰などが送られました。また、余興の部では、中国大黄河雑技団による華やかな演舞や劇団紀州による昔なつかしい歌謡、三味線などによる演奏が行われ、参加者を楽しませました。

(上)：スティール・パンで演奏する子どもたち
(下)：ライトアップされた国宝を背に演奏

音の世界を楽しむ

９月７日、国宝善福院釈迦堂にて、山村誠一とワン・ハーツ・スティール・オーケストラによる演奏会「ゆうぐれコンサート」（下津ＤＨＣクラブ主催）が開催され、約300人が来場しました。

カリブ海の島国で生まれた、ドラム缶を加工した打楽器「スティール・パン」が奏でる独創的な音の世界に、訪れた皆さんはうっとりと聞き入っていました。

医療保健

休日在宅当番医（10月）

受付9時～16時

夜間問い合わせは
㈶和歌山県救急医療情報センター（☎426-1199）

6日㈰ 谷田クリニック	紀美野町小畑	☎489-6800
13日㈰ 新垣医院	名高	☎483-5252
14日㈷ 恵友病院	船尾	☎483-1033
20日㈰ 山西内科	藤白	☎483-2200
27日㈰ 山本医院	下津町丸田	☎492-2219

※一部変更する場合もありますので、市役所、消防署、日刊紙などでお確かめください。

献血にご協力ください（10月）

※諸事情により変更する場合があります。

20日㈰	10:00～12:00 13:00～15:00	海南保健福祉センター
26日㈯	9:30～12:00 13:00～16:00	市民交流センター
27日㈰	10:00～12:00 13:00～16:00	スーパーセンターオークワ海南店

子どもの健やかな成長のために

申し込み・問い合わせ　健康課（☎483-8441）

歯を丈夫にするフッ素塗布

10月1日㈫・29日㈫　14時30分～15時30分
（場所）海南保健福祉センター
（対象）1歳6カ月児健診終了後、4歳誕生日の前日まで。
過去3カ月（90日）以内にフッ素塗布をしていない人。
（持ち物）母子健康手帳、歯ブラシ、ハンドタオル
（申し込み）当日の正午まで

健康の維持増進のために

健康相談　10月22日㈫　14時～15時　住民センター
健康・栄養についての相談です。血圧測定や検尿も無料。
（持ち物）健康手帳（お持ちの人）
※健康課（海南保健福祉センター内）では、不妊・育児などについての相談も実施しています。
（平日の8時30分～17時15分）
問い合わせ　健康課（☎483-8441）

健康体操教室

10月8日㈫・25日㈮　13時30分～15時　市民体育館
（参加費）1回300円（保険料含む）

ストレッチ教室

毎週金曜　13時30分～14時30分　総合体育館第2体育室
（参加費）1回500円
申し込み　いずれも当日受付します。
問い合わせ　海南市スポーツ振興グループ（☎483-4300）

医師講座

「高血圧からの不整脈・脳梗塞・心房細動について」

日　時　10月30日㈬　13時30分～
※講演後、質疑応答の時間があります。
場　所　海南保健福祉センター2階
講　師　海南医師会　吉川博之医師
参加費　無料
※車で来場の際は、市営市役所東駐車場または海南医療センター駐車場をご利用ください（有料）。
申し込み・問い合わせ　健康課（☎483-8441）
（✉ kenko@city.kainan.lg.jp）

【禁煙講座】
「知って得する！？最新タバコ情報」

一番身近な「PM2.5」であるタバコの最新情報をお届けします。今すぐ試したくなる「卒煙」法についても解説します。
日時　10月25日㈮　19時～20時
※講演後、質疑応答の時間があります。
場所　海南保健福祉センター　2階
多目的ホール
講師　日本赤十字社　和歌山医療センター
呼吸器内科部副部長　池上　達義　医師
参加費　無料
※車で来場の際は、市営市役所東駐車場または海南医療センター駐車場をご利用ください（有料）。
申し込み・問い合わせ　健康課（☎483-8441）
（✉ kenko@city.kainan.lg.jp）

【無理のない禁煙教室】
～思い切ってやめてみよう!たばこ～

禁煙の方法を知りたい人必聴！
ニコチンパッチの無料引き換え券も配布しますので、禁煙に興味がある人や禁煙に失敗したことがある人など、ぜひご参加ください。
日時　1日目　10月29日㈫　19時～20時
2日目　11月12日㈫　19時～20時
※2日間コースですが、1日目のみの参加も可能です。
場所　海南保健福祉センター　2階
多目的ホール
講師　海南薬剤師会　副会長　原　隆亮氏
（日本禁煙科学会　認定禁煙支援士）
参加費　無料
申し込み・問い合わせ　健康課（☎483-8441）
（✉ kenko@city.kainan.lg.jp）

海南医療センターだより

お問い合わせ
☎482-4521

4階病棟紹介

主に一般内科、眼科の病棟です。急性期の患者さまが療養されています。

▶内科

特殊な検査・治療

胃カメラ、大腸カメラ、腎生検、肝生検、内視鏡的ポリープ切除術、ラジオ波、経皮的エタノール注入療法、食道静脈瘤結紮術、胸水穿刺、腹水穿刺、腹水濾過濃縮　再静注法、経皮内視鏡的胃瘻造設術、胃瘻交換など。
また、NIPPV療法（非侵襲的陽圧換気法）、人工呼吸器などの患者さまの看護も行っています。

▶眼科

主な疾患　白内障　　**手術予定日**　火曜日
白内障の手術を行うとともに、術眼の感染予防に努めます。

4階病棟は、看護師長をはじめ、副師長、主任、看護スタッフ33名で看護にあたっています。入院時の患者さまは、治療や病院に対して、様々な不安を抱かれていることから、担当看護師を決めて、できる限りベッドサイドに足を運んでコミュニケーションを取るとともに、清拭や洗髪などの保清の充実に努めています。

また、退院後の生活が安心して送れるよう、担当看護師を中心に社会福祉士も交えた相談支援を行っています。

今後も、看護師としてのレベルアップを図り「博愛と信頼」の理念を基に、地域の皆さまから信頼され、安全で良質な看護・医療を提供していきます。患者さまの入院生活が充実し、退院の際には患者さま、ご家族の方が笑顔で帰れるよう、より一層看護の向上を目指しますので、よろしくお願いします。

図書館通信

Library

下津図書館　492−4489
●開館時間：10時～18時30分（平日）
9時～17時（土･日･祝日）
●休館日：月曜日（祝日の場合は開館し、次の平日が休館）

児童図書館　483−8739
●開館時間：9時～17時
●休館日：月・火曜日

図書館ホームページ（両館共通）
https://lib.city.kainan.lg.jp

臨時休館日　10月25日(金)
（両館とも／館内整理のため）
※休館日の本と雑誌の返却は返却ポストへ、紙芝居・ＡＶ資料・大型絵本返却は開館時にお願いします。

秋の読書週間行事

※すべて参加無料

児童図書館

こども図書館員「やってみよう！図書館の仕事」

本の貸出や返却など、図書館の仕事を体験。
日時　10月26日(土)　14時～16時　　**場所**　児童図書館
対象　小学校5・6年生　2～3人
申込方法　児童図書館に直接、または電話にてお申し込みください。（先着順）
申込期間　10月5日(土)～13日(日)

本を読んで絵を描こう！

絵本や本を読んで、好きな登場人物、場面などを自由に描いてみませんか。
募集期間　10月13日(日)まで　　**対象**　幼児・小学生
展示期間　10月26日(土)～11月24日(日)
※児童図書館内で展示します。
その他　画用紙は児童図書館で用意します。絵を描いた人（先着50人）に参加賞をプレゼント。

下津図書館

図書館クイズに挑戦！

図書館や本に関するクイズを出題します。
日時　10月26日(土)・27日(日)　10時～16時
（受付は15時30分まで）
受付場所　下津図書館1階　カウンター
対象　どなたでも参加できます。

※「図書館クイズに挑戦！」のみ、ポイントラリー2倍対象となります。
お問い合わせは、各図書館へ。

絵本のよみかたり会
10月12日(土)　参加無料

下津図書館1階　14時～14時30分
紙芝居「こぶたのきょうだいブーブーブー」「おばけとやっちゃん」
絵本「ふってきました」ほか
読み手：「てんとうむし」の皆さん

児童図書館2階　15時～15時30分
絵本「なにのあしあとかな」「タンタンのずぼん」「もこもこもこ」「バナナ」「お月さまってどんなあじ?」
読み手：「ぐりとぐらの会」の皆さん

新着図書

下津図書館

▶一般図書
「世界を変えた10人の女性」「大・大往生」「野心のすすめ」「宰領（隠蔽捜査5）」「ジェイコブを守るため」　ほか

▶児童図書
「富士山の大図鑑」「わりばしワーリーもういいよ」「ぞくぞく村の魔法少女カルメラ」「ヒックとドラゴン　10　砂漠の宝石」「ことりのギリ」　ほか

児童図書館

▶絵本
「みんなをのせてバスのうんてんしさん」「なんでやねん」「しあわせなワニくんあべこべの1日」「りきしのほし」「おトイレさん」　ほか

▶児童図書
「深海の怪物ダイオウイカを追え！」「国語、数学、理科、誘拐」「らくごで笑学校」「行ってきまぁす！」「若おかみは小学生！　ＰＡＲＴ20」　ほか

100歳以上のご長寿をお祝い

9月4日、市内の100歳以上になられた皆さんのご長寿をお祝いするため、神出政巳市長がご家庭などを訪問しました。

9月末現在で、本市の100歳以上の方は男性6人、女性40人の合わせて46人で、今年訪問させていただいたのは、そのうち21人です。

訪問させていただいた皆さんの中で、今回取材に応じていただいた藤原クニヱさん（下津町小畑）とご家族にお話しをお伺いしました。

藤原さんは大正2年5月10日生まれ、娘2人をもうけられ、孫3人、ひ孫8人、玄孫1人。現在は7人のご家族で生活をされています。

普段、日中はデイサービスなどを利用し、毎日楽しく過ごされている藤原さん。「自分でできることは自分で」と、現在でも食事の際はご自分でパンなどを持って食べられるそうです。

「毎日、家族みんなで顔を合わせて食事を取ることが長生きの秘訣」と話してくれた藤原さんとご家族。市長が訪問した際には、娘さんやお孫さん、ひ孫さんまで親戚がたくさん集まってお婆ちゃんのご長寿を一緒にお祝いされていました。

家族みんなに見守られ、生活する藤原さん。話の端々にお婆ちゃんへの優しさ、温かさがひしひしと伝わるご家族でした。

スイーツで乾物（かんぶつ）の魅力を発信！

乾物といえば・・・かつお節、昆布、わかめ、ひじき、干しいたけなど、数多くの種類があります。それらは味噌汁などの日本食に欠かせない伝統的な自然食材の1つで、栄養が凝縮されている、低カロリー、長期保存が可能といった利点が多いのも乾物の魅力です。

そんな乾物の良さをもっと多くの人に知ってもらおうと、日本かんぶつ協会が認定する「かんぶつマエストロ」の資格を和歌山県第1号として取得した、本市在住の野田智也さんが、乾物を使ったスイーツを考案しました。

乾物を手にする野田さん

生地にひじきを練りこんだシフォンケーキ、ごまの香り豊かなプリン、わかめたっぷりのパウンドケーキなど、「かんぶつスイーツ」を約1年かけて自作しました。乾物が苦手な人でも手軽に食べられ、噛んでいるとじんわりうま味が出てくると好評なスイーツ。現在では保育所のおやつとしても採用されるなど、多くの子どもたちにも食べられています。

おやつの時間にひじきのシフォンケーキを食べる子どもたち（内海保育所）

「乾物を食べ慣れていない子どもたちに馴染みやすいスイーツで、乾物に興味を持ってもらい、それを食べて健康に元気に育ってほしい」と語る野田さん。現在、新たなスイーツ作りに取り組む傍ら、小学校などの出張授業や講演会の依頼も受け、様々な場所でその魅力を発信しています。

募集

新商品開発事業を募集します

市では、地域産業の振興と発展を図るため、市内の中小企業者などが行う新商品の研究開発費用の一部を補助しています。

今回、平成26年度分の事業計画を募集します。

申請受付期限 10月1日(火)～25日(金)

対象者 市内に主たる事業所を有し、地域産業を主業種とする中小企業者

対象事業 ものづくり事業（新商品開発事業）で、平成26年4月から平成27年3月までの期間に実施する事業

補助率 補助対象経費の2分の1（上限100万円）

※審査を実施し、事業計画が承認された事業を、平成26年度補助対象事業として採用します。

※平成26年度の予算の成立が前提となります。

申し込み・問い合わせ 産業振興課商工係（☎483-8460）

市民温水プールから募集のお知らせ

▼市民総合スポーツ大会水泳競技の部出場者募集

日時 10月20日(日)

場所 市民温水プール

対象 小学生の部、中学生の部、高校一般の部

種目 自由形、背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライの各25m・50m

※大会当日の10時～14時の間、市民温水プールの一般利用はできません。

▼教室生徒の募集

募集クラス・人数 幼児（3歳からの未就学児）、小学生、成人 いずれも若干名

申し込み・問い合わせ 海南市水泳協会（☎483-8731）

「熊野古道散策」講座

～ふるさと講座「知る・想う」編～

①講義「熊野古道と王子について」

日時 10月26日(土) 10時～11時30分

場所 市民会館（中央公民館）

②～④現地説明と見学

日時 ②11月2日(土) ③11月9日(土) ④11月16日(土) いずれも8時に市民会館集合 9時～12時

行き先

②松坂王子跡～藤白神社・藤白王子（約4・5km）

③藤白神社・藤白王子～阿弥陀寺・橘本王子跡（約3・3km）

④阿弥陀寺・橘本王子跡～一壺王子跡～無坂塔下王子（約5・0km）

※健脚者向け

※出発点・終着点への送迎があります

講師 山添 高道氏

募集人数 20人

参加費 無料

申込締切日 10月22日(火)

申し込み・問い合わせ 市民会館（☎482-2507）

初心者テニス教室

日時 10月16日(水)～12月18日(水)のうち8回 19時～21時

場所 市民テニスコート

募集人数 30人

参加費 3,300円（保険料800円含む）

申込方法 10月6日(日)18時より総合体育館研修室で受付。募集人数を越えた場合、18時45分より抽選。

問い合わせ 海南市テニス協会 奥田さん（☎090-1247-7090）

有料広告

教室・講座

夜の運動教室

運動方法を学びながら運動を続ける習慣をつけませんか？

日程（11月）	教室名	定員	講師 健康運動指導士
8日(金)	グラビティーエクササイズで全身体力アップ！	100人	坂口 昌司氏
15日(金)	東洋健康法「健美操」	100人	元田 真由美氏
22日(金)	有酸素運動でとにかく燃焼ストレッチ	50人	田村 朋子氏

時間 19時～20時30分

場所 海南保健福祉センター

対象 市内在住の人

参加費 無料

申込開始日 10月7日(月)

持ち物 ヨガマットまたはバスタオル、飲み物

※8日にはタオル（30㎝×80㎝程度）も必要です。

問い合わせ 健康課（☎483-8441）

まが玉づくり

日時 10月12日(土) 午前の部 9時30分～ 午後の部 13時～

場所 歴史民俗資料館

対象 小学生以上（小学2年生以下は保護者同伴で参加してください）

定員 各25人

材料費 300円（当日受付で徴収します）

申込方法 10月2日(水)から6日(日)までに電話にて

※受付は9時から先着順

申し込み・問い合わせ 歴史民俗資料館（☎487-3808）

「ひきこもり」家族教室

日時 10月4日(金) 16時～

場所 海南保健所2階

内容

▼講演会①「若者支援の現場～10年の流れから見えること」、②「自分なりの歩みについて」

▼ご家族・支援者の交流会

対象 「ひきこもり」の状態にある人の家族

申し込み・問い合わせ 和歌山県ひきこもり地域支援センター（和歌山県精神保健福祉センター）（☎424-1713）

イベント

優秀映画鑑賞会

懐かしの35ミリ板映写機による映画を観ませんか？

日時 11月8日(金)・10日(日) 13時30分～

場所 市民交流センター ふれあいホール

上映作品

▼8日 隠し砦の三悪人

▼10日 悪名

参加費 無料

問い合わせ 市民交流センター（☎492-4490）

リサイクル・ブックフェア

破損・内容の古い本や資料などを無料提供します。どなたでも参加できます。

▼下津図書館（入口付近）

日時 10月12日(土) 13時30分～

制限 当日のみ1人5冊まで（翌日から次回開催の前日までは自由）

▼児童図書館（2階）

日時 10月19日(土) 9時30分～17時（なくなり次第終了）

制限 1人5冊まで

問い合わせ 下津図書館（☎492-4489）児童図書館（☎483-8739）

有料広告

イベント

軽トラ市を開催します

地元産の新鮮な野菜や果物から、農産物の加工品や話題のスイーツまで、生産者自らが軽トラックなどの荷台で販売を行います。

日時　10月13日(日)
9時～11時
場所　JR海南駅西側広場
出店台数　約15台
併催イベント
海南中学校吹奏楽部ミニコンサート（9時～）
※無料駐車場はありません。公共交通機関をご利用いただくか、駅前駐車場（有料）をご利用ください。

出張開催！軽トラ市
いつもの海南駅から下津町へ出張します。「第18回「熊野古道わくわくハイク」と同時開催！
日時　10月20日(日)
11時～16時
場所　市民交流センター敷地内
出店台数　8台（予定）
※市民交流センター東側駐車場をご利用ください。
問い合わせ　産業振興課（☎483-8464）

お知らせ

風しんワクチン接種緊急助成事業

妊娠中、特に妊娠初期に風しんにかかると生まれた子どもに先天性風しん症候群が現れることがあります。
妊婦とその子どもを風しんから守るため、風しんワクチンの接種費用を助成します。

対象者
本市に住民票を有し、①妊娠を希望する19歳以上50歳未満の女性、②妊婦の夫
対象期間　5月21日～平成26年3月31日
助成対象　一人につき接種一回限り
①海南海草協力医療機関で接種する場合は無料
②海南海草協力医療機関以外で接種、または既に接種済の場合は、接種料金を助成（上限1万円）
申請方法
▼助成対象①の場合
（接種前手続き）
申請時持物　印鑑、母子健康手帳（妊婦の夫）
▼助成対象②の場合
申請時持物　印鑑、領収書（予防接種を受けた人の氏名、接種日の記載が必要）、風しんワクチンを接種したことが分かる書類（領収証にその旨の記載がある場合は不要）、振込を希望する口座の通帳、母子健康手帳（妊婦の夫）
申請期間
平成26年3月31日まで
申し込み・問い合わせ
健康課（☎483-8441）

行政相談所の開設

10月21日～27日は行政相談週間です。行政相談委員による行政相談所を下記のとおり開設します。
相談は無料で、秘密は固く守られます。また、毎月行政相談も実施していますので、お気軽にご利用ください（27ページ参照）。
日時　10月28日(月)
10時～16時
場所　下津保健福祉センター2階　ボランティア活動室
相談委員　角井ちづ子、朝井郁子、倉方弥生
問い合わせ　市民交流課（☎483-8455）

マリア幼稚園園庭開放

日時　10月の毎週水曜日（ただし、16日を除く）
10時～11時30分
対象　未就園児
参加費　無料
※子育て相談も応じます。
※当日受付へお越しください。
問い合わせ　マリア幼稚園（☎482-2190）

有料広告

子育て講習会

日時　10月19日(土)
10時～11時
対象　未就園児とその保護者
演題　「笑って学ぶ子育てのコツ」～絵本やおもちゃを通して～
講師　キッズいわき代表　岩城　敏之氏
参加費　無料
申込期限　10月18日(金)まで
申し込み・問い合わせ
マリア幼稚園（☎482-2190）

ほっとカフェ

より子育てが楽しく感じられることを願って、子育て中の皆さんが自由に交流できる場として公民館などを開放し、「ほっとカフェ」を開設します。
どの会場へも自由に何回でもお越しください。ママだけの参加ももちろん大歓迎です。
問い合わせ
教育委員会生涯学習課（☎492-3349）

日程(10月)	開催場所・活動内容
1日(火)	亀川公民館 ペットボトルドームづくり
3日(木)	巽コミュニティセンター（材料費必要） アルバム大使によるアルバム整理術 写真とアルバムをお持ちください。
9日(水)	市民会館 親子英語あそび
10日(木)	みなとふれあい公園 サンドイッチを作ろう
15日(火)	北野上公民館 おだんごを作ろう
16日(水)	市民交流センター 着ぐるみによる子ども交通安全教室
17日(木)	内海公民館 おとなのラジオ体操でリフレッシュ
23日(水)	大野公民館 簡単おやつづくり

※時間は、9時30分～11時30分（北野上公民館のみ13時まで）

みんな集まれ!! 子育てひろば

10月の子育てひろばはいつもの会場を飛び出して、近くの幼稚園におでかけします。
お外の遊具で少し大きなお兄ちゃん・お姉ちゃんとあそびましょう。
（雨天の際は別メニューになることがあります。）

日程(10月)	開催場所
18日(金)	黒江防災コミュニティセンター
21日(月)	大野幼稚園（※集合場所注意）
24日(木)	内海幼稚園（※集合場所注意）
29日(火)	市民交流センター（※集合場所注意）
30日(水)	亀川公民館
31日(木)	市民会館
11月5日(火)	住民センター（※集合場所注意）
11月14日(木)	巽公民館
◎8日(火)	わんぱく公園（宝さがし）
◎11日(金)	巽コミュニティセンター（和室）（ベビーマッサージ）

対象　幼稚園・保育所に入る前の子どもとその保護者（ベビーマッサージについては1歳程度まで）
内容　幼稚園で遊ぼう（◎は別内容）
時間　10時～11時30分
（わんぱく公園は10時30分～11時30分、ベビーマッサージは10時～10時45分と10時50分～11時35分の2部制です。）
参加費　子ども1人につき100円
持ち物　お茶、タオルなど
※ベビーマッサージには必ずバスタオル要。
問い合わせ　教育委員会生涯学習課（☎492-3349）

有料広告

お知らせ

平成26年度小学校入学予定児就学時健康診断

来春、小学校に入学する平成19年4月2日から平成20年4月1日生まれの児童を対象に、就学時健康診断を実施します。

実施予定日
10月の各木曜日の午後
※詳しい時間は、後日送付する案内を必ず確認してください。

場所
▼旧海南市に住所がある児童　就学予定の各小学校
▼下津町に住所がある児童　下津保健福祉センター

問い合わせ　教育委員会学校教育課学事係（☎492-3348）

和歌山県下緊急消防援助隊紀北ブロック訓練

大規模な災害が発生したことを想定し、各種の訓練を実施します。

日時　10月10日㈭　14時～
場所　別院広場（別院638番地1）
※サイレンなどを鳴らしますので火災、その他の災害と間違えないようにしてください。また、防災ヘリが訓練に参加しますので、周辺で砂塵などが舞い上がることがあるため、ご注意ください。

問い合わせ
消防本部警防課（☎482-0119）

こんなときどうする？

▼ほめあげ商法に注意！
主な手口
文芸誌に掲載された短歌や俳句などの作品を見た業者が、突然、作者に電話をかけ「あなたの作品は素晴らしい！」などとほめて、新聞や雑誌に掲載を促します。無料と思い承諾すると、後で高額な掲載料を請求する手口です。断っても「もう印刷している」と解約には応じてもらえません。

解説・対処法
生きがいとする趣味で自分の作品をほめられ、発表の場を得ることは創作の励みになりますが、その心理を巧みに利用し契約を迫ります。
電話での「掲載は無料」など業者の説明は鵜呑みにせず、必ず掲載条件を書いた書面を見て冷静に判断しましょう。一度承諾すると、次々に勧誘されるケースもあります。必要が無い時はきっぱりと断りましょう。
電話で勧誘された場合は、8日間クーリング・オフできます。早めに市役所などに相談しましょう。

▼SNSで誘うデート商法
主な手口
フェイスブックやツィッターなどのSNS（インターネットの交流サイト）で、若い独身の男女を言葉巧みにデートに誘い、親しくなった頃をみはからって、高額な商品を売りつける手口です。
以前は宝石や毛皮などが一般的でしたが、最近は株式投資ソフトや競馬ソフトなどの相談も増えています。

解説・対処法
本人が騙されたと気づかないうちに、あるいは断りにくい雰囲気を作って契約させ、手持ちのお金がない場合も、キャッシングやクレジット契約をさせます。
デート商法で契約した場合、8日間はクーリング・オフできますが、わざとその期間が経過してから商品を発送する悪質業者もあります。また、届いたソフトが役に立たないと気づいた時には、すでに相手と連絡がつかないケースもあります。
見知らぬ異性からの親しげなメールなどには十分注意しましょう。

問い合わせ
市民交流課（☎483-8455）
和歌山県消費生活センター（☎433-1551）

紀勢本線の利用促進について

電車は、子どもから高齢の人まで誰もが利用しやすく、特に車を運転しない人にとっては、なくてはならない、大切な交通手段です。
近年、道路交通網の進展により、電車の利用、特に私たちの生活基盤である紀勢本線の利用者数は年々減少しています。生活基盤であることはもとより、地域振興や産業振興にとっても欠かせない紀勢本線を地域で支えることも必要です。
地域の鉄道を守るためにも、旅行などでお出かけの際には、①渋滞なしで時間に正確、②安全性が高い、③地球環境への影響が少ないといった利点の多い電車を、ぜひご利用ください。

問い合わせ　企画財政課（☎483-8405）

第13回和歌山県地域医療フォーラム2013

お腹のがんをなおす～最先端の治療をうけるために～

日時　10月19日㈯
14時～17時（13時受付開始）
場所　和歌山県立医科大学講堂
参加費　無料
※当日は整理券が必要になります。整理券は下記まで電話、FAXにてお申し込みください。
（月～金曜、12時～16時）

問い合わせ　和歌山県立医科大学医学部同窓会（☎FAX448-0478）

10月は臓器移植普及推進月間

～いのちへの優しさとおもいやり～

臓器移植は、市民の皆さんから善意の臓器提供があって成り立つものです。
意思表示カードにご自身の意思を表示して携帯することをお願いします。
意思表示カードは健康課、海南保健所に備えています。

問い合わせ
和歌山県薬務課（☎441-2663）

ラジオ番組
「海南市広報タイム」市からの情報をお届け
毎週水曜日　10時50分頃
wbs和歌山放送で放送中です（1431KHz）。

10月のお知らせ

生きがい教室（より豊かなくらしのための）

対象　概ね50歳以上の人
受講料　無料（材料費などは自己負担）
申し込み・問い合わせ　各地区公民館または市民会館（中央公民館）（☎482-2507）、教育委員会生涯学習課（☎492-3349）

教室	場所	日時	内容（講師）
黒江	黒江防災コミュニティセンター	18日㈮ 13:00～	作品づくり（森本千鶴子さん）※事前申込必要
		24日㈭ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
日方	日方公民館	4日㈮ 14:00～	歌唱指導（井澤慶三さん）
		11日㈮ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
内海	内海公民館	8日㈫ 13:30～	作品づくり（公民館推進委員）※事前申込必要
		22日㈫ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
大野	大野公民館	18日㈮ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
亀川	亀川公民館	31日㈭ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
巽	巽コミュニティセンター	3日㈭ 14:00～	作品づくり
		10日㈭ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
北野上	北野上公民館	8日㈫ 14:00～	地域学習会
		15日㈫ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
中野上	中野上公民館	3日㈭ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
南野上	南野上公民館	3日㈭ 14:00～	作品づくり（中村典美さん）※事前申込必要
		17日㈭ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）
下津・大東・加茂・大崎・塩津	京都方面	11日㈮	社会見学
全地域	拝待体育館	9日㈬ 14:00～	健康体操（小西美智子さん）

お知らせ

10月10日は目の愛護デー

～ちょっと片方の目で見てみよう！右目と左目、同じですか？～

目が疲れる、目がかすむ、ものがよく見えない、目が充血する、視野の一部が見えない、目の中に虫のようなものが見えるなどの症状はありませんか？

目の病気も早期発見、早期治療が重要です。

「目の愛護デー」を機会に目の大切さについて考えてみませんか？

また、視覚障害に悩む人が、角膜移植を受けて視力が回復できるように、「愛と健康の贈りもの」として死後の献眼登録をお願いします。

問い合わせ　（献眼登録について）公益財団法人和歌山県角膜・腎臓移植推進協会（☎424-7130）

共通商品券利用終了のお知らせ

海南市商業協同組合発行の共通商品券500円券は11月2日(土)をもって利用できなくなります。未使用の商品券をお持ちの人は、利用終了日までに加盟店でご利用ください。

なお、利用終了日以降の未使用商品券は、左記のとおり現金での払い戻しとなります。

申出期間　11月3日～平成26年2月3日（12月29日から1月3日を除く）9時30分～18時

申出窓口　海南市商業協同組合（JR海南駅構内物産観光センター（かいぶつくん））

払戻方法　未使用の商品券を持参のうえ、所定用紙に必要事項を記入ください。

※多枚数の場合は、多少の時間を要します。

問い合わせ　海南市商業協同組合　田中さん（☎482-1059）（10時～17時）

海南市わんぱく公園

開園時間　9時～17時
休園日　月曜（祝日の場合その翌日）
問い合わせ　☎484-5810

KAINAN CITY WANPAKU PARK
ホームページ http://wanpaku.pya.jp

10月のイベント

※時間が前後する場合があります

（要予約）

6日(日) 13時～ 木工作「和歌山国体」	定　員：10人 材料費：200円
13日(日) 13時～ 押し花「ポストカード入れ」	定　員：10人 材料費：300円
20日(日) 14時～ フラワーアレンジメント 「秋を感じさせるアレンジメント」	定　員：10人 材料費：500円
27日(日) 13時～ 親子でつくろう　ごへいもち☆ （先着順で、3部に分かれます）	定　員：50組 材料費：300円

紙芝居（アンパンマン等）　毎週土曜日　13時～　（場所：風の子劇場）　参加費無料

大人気ビンゴゲーム　毎週土・日曜日　15時～　（場所：風の子劇場）　参加費無料

※月5回以上の参加者には、お楽しみ袋を進呈！

※その他の定例・自主イベントについては、ホームページをご覧ください。

10月2日(水)　13時30分～　古梅先生の人気俳句教室　材料費：500円

10月6日(日)　14時～　自然クイズラリー　材料費：100円

10月19日(土)　13時～　SUN　OZ　BAND～サンオズバンド～野外コンサート　参加費：無料

10月20日(日)　13時～　ネイチャーハンティング～バッタ編～　材料費：100円

秋もわんぱく公園で遊ぼう！

▼10月12日(土)　13時～
石鹸を使って鶴をつくろう♪
（定員10人　材料費400円　要予約）

▼10月13日(日)・14日(祝)　13時～
2013秋のわんぱく公園
スポーツ＆ネイチャーゲーム祭り

▼10月14日(祝)　13時～
お惣菜パン「シーチキンサラダパン」を作ろう
（定員10人　材料費400円　要予約）

お知らせ

●「うちのニャンコ（猫）写真展」1日より開催
●花のお世話ボランティア募集中！

※諸事情により、内容・時間が変更する場合がありますので、ご了承ください。

10月の相談

相談はすべて無料です

日…日程　時…時間
場…場所　内…内容
相…相談員　☎…電話番号

心配ごと相談

日 毎週金曜日　時 10時～16時
場 海南保健福祉センター1階 相談室1
相 4日　田尻淳子・濱野俊彦・追田暁子
11日　朝井郁子・沖悦子・瀬戸淳子
18日　上野長次・宮本純子・松村鈴美
25日　角井ちづ子・間渕節子・井上弘
☎ 483-6777

日 10日(木)・25日(金)　時 13時～16時
場 下津保健福祉センター2階 ボランティア活動室
相 10日　池﨑歓治・中田建三・田中弘子・倉方弥生
25日　児玉夏美・荻野行一・舟橋久夫
☎ 493-2711

行政相談（国）

内 国の仕事などへの苦情や意見・要望を受け付けます。
日 10日(木)　時 13時30分～16時
場 下津保健福祉センター
相 倉方弥生

日 11日(金)　時 10時～16時
場 海南保健福祉センター
相 朝井郁子

日 25日(金)　時 10時～16時
場 海南保健福祉センター
相 角井ちづ子
☎ 483-8455

営農相談

内 市の担当職員による営農上のあらゆる相談（電話相談可）
日 8日(火)　時 9時～12時
場 農村婦人の家　☎ 487-4570

子育て何でも相談（予約制）

日 8日(火)　時 10時～15時
場 海南保健福祉センター
相 和歌山児童家庭支援センターきずな
☎ 483-8430

法律（弁護士）相談

内 予約制（先着10人）。申し込みは相談日の1週間前から（休日除く、9時～17時）
日 8日(火)　時 13時～15時30分
場 住民センター　☎ 487-1839

日 22日(火)　時 13時～16時
場 海南保健福祉センター1階 相談室1　☎ 483-8454

消費者相談

内 消費生活のトラブルなどに関する相談（電話相談可）
日 10日(木)・24日(木)
時 13時～16時
場 海南保健福祉センター1階 相談室1　☎ 483-8455

障害者相談

内 障害のある人の日常生活などに関する相談（どちらかの相談員に電話で予約してください）

身体・知的（予約制）
日 9日(水)　時 9時30分～12時
場 海南保健福祉センター
日 9日(水)　時 13時30分～16時
場 下津保健福祉センター
相 療育センターＡＯＩ　☎ 483-0454
相 障害児者相談支援事業所らん
☎ 494-3539

精神（予約制）
日 23日(水)　時 9時30分～12時
場 海南保健福祉センター
日 23日(水)　時 13時30分～16時
場 下津保健福祉センター
相 野上厚生病院　☎ 489-2908
相 障害児者相談支援事業所らん
☎ 494-3539

海南医療センター医療福祉相談

内 医療や看護、治療費や健康保険、食事や栄養の相談
日 月～金（祝日除く）
時 13時～16時30分
場 地域連携室　☎ 483-8785

国保・年金相談

内 予約制。受付は当日11時まで。
日 15日(火)　時 14時～15時30分
場 住民センター　☎ 487-1839

海南保健所各種相談

健康相談・エイズ検査・肝炎ウイルス検査・検便
日 28日(月)
時 9時30分～10時30分（受付・予約制）
※検便のみ11時まで受付（予約不要）

骨髄バンク登録検査（予約制）
日 28日(月)　時 10時30分～11時30分

こころの健康相談（一週間前までに要予約）
日 9日(水)　時 9時～
日 23日(水)　時 13時30分～

医療安全相談
日 月～金（祝・祭日除く）
場 海南保健所

エイズ即日検査（予約制）
日 28日(月)　時 17時～19時
☎ 482-0600

教育相談

内 児童生徒・保護者を対象にした、登校・行動や対人関係・心身・学習や学業などの相談
日 月～金（祝日除く）
時 8時30分～17時
場 市民会館　☎ 482-2507

日 月～金（祝日除く）
時 8時30分～17時15分
場 教育委員会　☎ 492-3348

市民相談・家庭児童相談

市民相談
市政への要望・苦情、借地、借家、相続、夫婦親子、近隣関係、高齢者の悩み事、交通事故、損害賠償、保険関係、教育、しつけ、進学就職などに関する相談

家庭児童相談
子ども・児童虐待・ひとり親に関する相談
日 月～金（祝日除く）
時 9時～16時30分
場 市役所1階　市民相談室・家庭児童相談室・母子相談室
☎ 483-8454

地場産業まつりを11月に開催！

第25回 紀州漆器まつり

日　時　11月2日(土)・3日(日)　10時～16時

場　所　黒江川端通りをメイン会場としてその周辺

主　催　紀州漆器まつり実行委員会

内　容　川端通りを歩行者天国とし、大漆器市（各種漆器の即売コーナー）や、うまいもの横丁など、地元企業・団体によるさまざまな企画の露店が並びます。また、特設ステージで各種イベントが催されます。

その他　臨時駐車場は、黒江小学校グラウンド、旧第一中学校グラウンド及びその他周辺駐車場などです。

問い合わせ　紀州漆器協同組合（☎482-0322）

第10回家庭用品まつり 第17回海南家具まつり

日　時　11月2日(土)　10時～16時
11月3日(日)　10時～15時

場　所　総合体育館

主　催　海南特産家庭用品まつり実行委員会
海南家具商工業協同組合

内　容　生活グッズ・家具インテリア商品の展示即売、もれなく当たる景品付き抽選会など

問い合わせ
海南特産家庭用品協同組合（☎483-6070）
海南家具商工業協同組合（☎444-2004）

大増便 シャトルバス運行ルート

11月 2日(土)
① JR海南駅 → 家庭用品まつり・海南家具まつり会場 → 伝統的工芸品フェスタin和歌山会場 → 紀州漆器まつり会場 → JR海南駅

11月 3日(日)
② JR海南駅 → 臨時駐車場（海南商工会議所前） → 伝統的工芸品フェスタin和歌山会場 → 紀州漆器まつり会場 → JR海南駅

11月 4日(祝)
③ JR海南駅 ⟷ 伝統的工芸品フェスタin和歌山会場

伝統的工芸品月間国民会議全国大会 2013全国伝統的工芸品フェスタin和歌山

- 2013 伝統工芸ふれあい広場・わかやま
- 2013 全国くらしの工芸展・わかやま
- 第16回日本伝統工芸士会作品展
- 和歌山県伝統工芸品展示会

日時：平成25年11月2日(土)～4日(祝)
10時～17時（最終日は16時まで）
場所：旧第一中学校（教室棟・体育館）
内容：全国の伝統的工芸品の展示販売など

その他：2日・3日は、旧第一中学校グラウンドのほか、海南商工会議所南側、市民体育館、旧市民病院駐車場を臨時駐車場としてご利用いただけます。

問い合わせ　和歌山県伝統的工芸品月間推進協議会（☎441-2841）

納期限のお知らせ

10月31日(木) 納期限までの納付を

■市県民税	第3期	税務課収納係（☎483-8418）
■国民健康保険税	第4期	保険年金課国保税係（☎483-8435）
■介護保険料	第4期	高齢介護課介護保険係（☎483-8761）
■後期高齢者医療保険料	第4期	保険年金課医療係（☎483-8436）

※納付の際には、ご使用いただく納付書の「期別」・「納期限」などの再確認をお願いします。

市の木 サクラ

ひとのうごき

（平成25年8月末日現在）

総数	54,994人	世帯数	22,629世帯		
男	25,835人	出　生	27人	転　入	71人
女	29,159人	死　亡	62人	転　出	123人

市の花 ミカン

●発行　和歌山県海南市　●編集　企画財政課
〒642-8501 和歌山県海南市日方1525-6
☎073-483-8408　FAX 073-482-0099
Eメール kikakuzaisei@city.kainan.lg.jp
ホームページ http://www.city.kainan.lg.jp